

平成 29 年度

大阪地区

参加無料
定員 350 名
申込先着順

橋梁技術発表会 及び 講演会

13:00~13:10 開会の辞 (一社)日本橋梁建設協会 副会長 吉崎 収

日 時 平成 29 年 10 月 18 日(水)13:00~16:50

13:10~13:25 協会活動報告 広報委員会

会 場 大阪府立男女共同参画・青少年センター 7 F (愛称:ドーンセンター) 大阪市中央区大手前 1-3-49

第 1 部 (技術発表)

13:25~14:05 設計小委員会
1. 道路橋示方書はこう変わる
~部分係数体系版の改定内容~

申し込み ホームページ(URL) <http://www.jasbc.or.jp/>
受付は平成 29 年 9 月 6 日~10 月 4 日

※ 申し込みは、HP のみです。

休憩

継続教育 CPDS 認定予定

14:15~14:55 架設小委員会
2. 大支間鋼単弦ローゼ桁の送り出し架設
~送り出し支間 147m の
鋼・PC 混合 3 径間連続アーチ橋の架設~

資料配布 当日配布は、PPT の 2 アップ出力のみです。
論文 pdf は事前に HP にアップ致しますので、
必要に応じて出力し持参願います。

14:55~15:35 海外事業委員会
3. イズミット橋の工事報告
~上下部一括デザインビルドによる長大吊橋の建設~

発表概要

【道路橋示方書はこう変わる】
道路橋示方書が 5 年ぶりに改定となり、その内容も現行の許容応
力度法から部分係数法へと大幅な変更となった。そこで、おもな改
定内容や留意点について具体的な設計例を交えながら分かり易く説
明する。

休憩

【大支間鋼単弦ローゼ桁の送り出し架設】
本橋は、新名神高速道路 四日市JCT~亀山西JCT (仮称)間の路
線に建設される橋長325mの鋼・PC混合3径間連続アーチ補剛箱桁であ
る。
現地は、二級河川朝明川上を横断する国道365号バイパスの上に位
置する条件から、中央径間の鋼単弦ローゼ部を夜間通行止めの交通
規制を伴う、送り出し工法および降下により施工を行った。施工に
おける問題点および対処法として、送り出し支間147mに対する手延
べ機先端のたわみ量は約6mとなるため、たわみ処理作業にかかる夜
間交通規制時間への影響が懸念された。対処法として送り出し支間
内の道路上に多軸台車を用いた一夜ベントを設置し、手延べ機のリ
フトアップを行うことによりたわみ量および到達時の処理時間の減
少を図った。

第 2 部 (特別講演)

15:45~16:45
1. ツタワルドボク
~技術者が自ら伝える。想いは伝わる。土木が新たな価値になる。~
(株)特殊高所技術 執行役員
片山 英資

【イズミット橋の工事報告】
2016 年 7 月、世界有数の地震地帯であるトルコに世界第 4 位の長
さを有するイズミット湾横断橋 (正式名称:オスマン・ガーズィー
橋)が開通した。本工事は上下部一括のデザインビルドであり、海
底 40m の軟弱地盤への海中主塔基礎の設置など厳しい条件の中、わ
ずか施工期間 3.5 年で開通にこぎつけた。発表では、耐震性の確保
と短期期での完工を両立させた構造上、施工上の工夫などについて
紹介する。

16:45~16:50 閉会の辞 橋梁技術発表会 実行委員会

開催会場

東 京地区: 10 月 13 日 (金)
大 阪地区: 10 月 18 日 (水)
中 部地区: 10 月 27 日 (金)
北 海 道 地区: 11 月 02 日 (木)
東 北 地区: 11 月 10 日 (金)
九 州 地区: 11 月 17 日 (金)
(6 地区開催ですが、発表テーマは異なります)